

令和5年度 温海地域主要事業の進捗状況

資料 I

【総務企画課】

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
1	地域振興、まちづくり支援 地域振興計画の策定 (新規)	市	第2次鶴岡市総合計画後期計画策定に 合わせ、第3期となる地域振興計画 (2024~2028)を策定する。策定に 向け地域振興懇談会を4回開催する。	1,777 (市全体)	地域振興懇談会 ①7月6日(木) ・地域振興計画の基本方針と主な 施策について検討 ②10月3日(火) ・振興計画の具体的施策について 検討(総合計画後期基本計画の 案含む)	地域振興懇談会 ③11月28日(火)地域振興計画の 素案検討 ④2~3月 地域振興計画の策定 (最終)	地域振興計画の 進捗管理 地域振興懇談会 を2回開催
2	自然・歴史・文化を生かした交流 人口、関係人口の拡大 【地域まちづくり未来事業】 温海地域支援ネットワーク推進事 業(継続)	市	人口減少が背景となって発生する諸 課題の解決、地域の活性化を図るた め、地域を離れた人材や地域と多様 な関わりや想いを持つ人材(関係人 口)を、新たな「地域の担い手」と して受け入れるための仕組みづくり を進める。 ・地域と若者を結ぶ取組を推進 ・東京大学フィールドスタディ型 政策協働プログラムへの参加 ・武者修行プログラムの受け入れ	186	・東京大学フィールドスタディ型 政策協働プログラム(以降東大FS と表記)について、オンラインの 打ち合わせを経て第1回現地活動 を実施。温海地域内を回り、対 面インタビュー、地域の若者との 交流会、体験活動等を実施。 参加者:東京大学 学生3名 (9月1日~9月3日) ・東大FS現地活動に合わせ、第 1回温海地域若者交流会を実施。 参加者:温海地域の20~30代14名 (9月1日) ・あつみ温泉にて武者修行プログ ラムを実施。全国各地から参加 した14名の大学生が4チームに分 かれ、温泉街の魅力アップをテ ーマに企画提案。 参加者:14名(8月23日~9月6日)	①明日の芽を育てるプロジェクト ・高校生を対象としたSNS講座の 実施。写真の撮影、投稿をベー スとした企画を予定。(3月実施 予定) ②温海地域若者交流会の実施 ・東大FSに合わせ、現地活動 1回、報告会1回を予定。 その他、状況に応じてオン ラインでの地域交 流を実施予定。(R5年度中に 計3回実施予定)	①温海地域若者 交流ネットワ ーク創出事業 の継続 ②関係人口創出 を目的とした 新規事業の 実施
3	自然・歴史・文化を生かした交流 人口、関係人口の拡大 【地域まちづくり未来事業】 保育園留学による関係人口創出事 業(新規)	市 あつみ福 社会 事業実施 団体	首都圏在住で、子どもの教育に熱心 な親世代に、自然豊かな地での保 育、体験の場を提供し、親子と温海 地域との関わりしるを作り、移住・ 二地域居住を目指す。	3,189	教育体験型ワーケーション「保育 園留学」を全国的に実施している (㈱キッチハイクに業務委託し、7月 31日より募集開始。受入先として 鼠ヶ関保育園、宿泊先として小国 楯山荘を設定。 現在問合せ8件 受入1件 予約1件 本事業は「やまがた家族まるごと 移住体験モデル事業補助」を活 用。	(㈱キッチハイクと調整し、事業募 集ページの改善を行う。また、宿 泊先として鼠ヶ関保育園に近い 「民宿丸武」を新たに設定。地域 としての訴求力の向上を図り集客 を目指す。	継続
4	海・山・自然豊かに暮らし続けら れる環境整備 【地域まちづくり未来事業】 高等学校等生徒通学費支援事業 (継続)	高校生保 護者等	温海地域から高等学校等に通学する 生徒を持つ世帯に対し、通学費の一 部を支援することで、家庭の負担を 軽減し、地域への定住化を図る。 ※申請交付手続きのデジタル化	3,900	※4~9月末受付分 ・申請件数35件(実人数26人) ・手続きのデジタル化サービ ス開始(7月10日~) 申請件数16件(うちLINE申請10件) 交付決定16件(うち電子交付11件)	・申請受付は令和6年3月31日まで (申請見込 110件) ・温海中3年生(新高校1年生)へ 制度の周知(12月~2月) ・LINE申請と電子交付登録等の 相談は随時	致道館中学校・ 高等学校開校に より、対象を中 学生に拡大予定 (※朝日,温海⇒ 全市展開予定)

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業 内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
5	海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備	協議会	路線バスに代わる新たな移動手段として、道路運送法第21条の規定に基づく乗合タクシーの試験運行を実施する。また、その検証等を踏まえ、地域の特性に応じた本格運行へ移行し、持続可能な公共交通網の形成を目指す。	24,070	<ul style="list-style-type: none"> 10月からの本格運行に合わせ、路線等を見直し。 愛称募集を実施。市民から88点の応募があり、「湯ったり号」に決定。 「“地域の足”について考えよう」セミナーを開催し47名の参加。試験運行評価検証報告及び利用者、運転手、協議会会長による座談会を実施。 10月2日(月)に記念セレモニーを開催。愛称命名者に記念品を贈呈。 	R6ダイヤ改正に向け、利用者・運行事業者と調整。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の声を反映させた運行の仕組みづくり 利用拡大のための地域住民への周知
	温海地域公共交通運営事業 (継続) (乗合タクシー運行事業)						
6	人材育成並びに生涯学習の振興	事業実施 団体	毎年4月に開催している温海さくらマラソン大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により直近3年間とも大会直前で中止・延期となっていることを踏まえ、今後の大会について検討を行う。	665	実行委員会を開催し、直近3大会とも大会直前で中止・延期となっていることを踏まえ、令和5年の大会は開催見送りを決定。	ボランティアスタッフの減少・モチベーションの低下、安全面の問題、物価高騰などにより、大会の維持が非常に難しい現状を踏まえ、実行委員会等により今後の大会の方向性を検討。	
	温海さくらマラソン大会補助金 (継続)						
7	地域との協働による教育環境の充実	各地域学 校協働本 部	あつみ小学校:登下校の安全確保・学習支援 鼠ヶ関小学校:学習支援・郷土学習・環境整備 温海中学校:あつみ地域未来塾	1,957 (市全体)	あつみ小学校:4月から見守り隊の保険加入・読み聞かせによる学習支援 鼠ヶ関小学校:放課後児童クラブの実施 温海中学校:あつみ地域未来塾開塾に向けた準備とプレイベントの実施	あつみ小学校:読み聞かせによる学習支援 鼠ヶ関小学校:放課後児童クラブの実施 温海中学校:あつみ地域未来塾開塾9月16日から3月2日まで20回開講及び自習室開放による学習支援	継続
	地域学校協働活動推進事業 (継続)						
8	海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備	温海生涯 学習振興 会	地域の教育環境の充実のため、地域おこし協力隊を1名配置し、地域と学校の連携・協働による中学校への学習支援の充実や、新学習指導要領にも定められた「生きる力」「非認知能力」を育む教育を推進する。	5,335	4月1日に業務委託契約を締結し、地域おこし協力隊員を温海生涯学習振興会に配置。(5月1日着任)仕様書に基づき、あつみ地域未来塾コーディネータ業務や、「生きる力」「非認知能力」を育む教育をサポート。	<ul style="list-style-type: none"> あつみ地域未来塾コーディネータ業務 「生きる力」「非認知能力」を育む教育をサポート 毎月定例打合せ、報告書作成 3月に活動報告会実施予定 	継続
	【地域まちづくり未来事業】 温海地域教育環境充実事業委託料 (継続)						
9	海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備	市	温海地域の豊かな自然と文化資源を活かし、生きる力を高め豊かな心を育む教育プログラムを実践するための環境整備に取り組む。 あつみ福祉会との連携を継続し、年長園児の交流や講師による各園訪問指導を実施するとともに、学校教育への導入を進めるため、市教委地域担当指導主事と連携し、小中学校教職員を対象とした研修会を実施する。	1,024	5月1日に温海地域SEL教育アドバイザー業務委託契約締結し、三森朋宏氏を講師とした研修会等を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 温海中学校教職員SEL研修 福栄の日(自然散策等) 温海地域PTA3校合同研修会 鼠ヶ関小学校教職員SEL研修 あつみ小学校教職員SEL研修 鼠ヶ関保育園訪問指導 プロジェクトチーム会議開催(毎月) 	11月8日:温海地域ブロック研修会 11月16日:福栄の日(自然物で造形ワークショップ) <ul style="list-style-type: none"> 保育園訪問指導 プロジェクトチーム会議開催(毎月) 	SELを温海地域の保育・教育の柱とするため、関係機関、保護者、地域住民の理解を深めながら事業を継続
	【地域まちづくり未来事業】 温海地域自然資源を活かした教育環境整備による定住促進事業(継続)						

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業 内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
10	海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備	福栄養蚕 振興会	福栄養蚕振興会による養蚕の取組を支援し、「鶴岡シルクタウンプロジェクト」の推進と地域活性化、高齢者の生きがいを促す。	783	<ul style="list-style-type: none"> 福栄養蚕振興会へ補助金を交付して会の活動を支援。 (1)振興会では、春蚕、晩秋蚕、晩々秋蚕の3期に分けて蚕の飼育管理を行っている。現在晩々秋蚕まで完了。 (2)飼育した蚕については、繭の状態では鶴岡シルク(株)に販売したものほか、幼虫の状態ではベンチャー企業Morus(株)に出荷したものと、幼虫の状態では松ヶ岡産業(株)に配布したものがあつた。 また、稚蚕(生後1週間の幼虫)を県内の各農家・企業へ販売。 	シルクタウンプロジェクトや日本遺産「サムライゆかりのシルク」認定を踏まえ、今後の養蚕関連事業のあり方を、庁内関係部署や関係者を交えて検討する予定。	継続
	【地域まちづくり未来事業】 温海地域養蚕環境整備事業 (継続)						

【市民福祉課】

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業 内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
11	障害者の社会参加促進	市	障害者の社会参加を進めるため、下記の対象者にタクシー券(@500円×36枚)、またはガソリン券(@500円×18枚)を交付し、利用料金等の一部を助成する。 ※対象者:身障1級~3級、療育A、精障1級の手帳保持者	24,556 (市全体)	交付対象者は左記手帳所持者で、温海地域の対象者数は203名。 申請状況:タクシー券 81名 福祉給油券 72名 タクシー利用料金または自家用車の給油料金の一部を助成し、障害者の社会参加を促進し、福祉の増進を図っている。	未申請の方が50名おり、申請を随時受付ける。	継続
	重度心身障害(児)者社会参加促進事業 (継続)						
12	生活習慣病対策	市	がん、糖尿病、循環器疾患などの生活習慣病の予防や早期発見のため、年1回の定期的な健診と健診結果に基づく指導を行い、働き盛りからの健康管理と高齢期における健康保持を目指す。	189,255 (市全体)	特定健診、がん検診の会場を見直し、障害者に配慮した受診会場で実施。 令和2年度よりコロナで受診を控える人が多かったが、受診者は改善傾向にある。 温海地域の集団検診 16回/年のうち14回実施済み。	特定健診血糖値高値、がん検診で精密検査対象の未受診者へ受診勧奨を随時実施する。	継続
	健康診査事業 (継続)						
13	生活環境の保全	市	地域内の各家庭より排出される家庭ごみ(一般廃棄物)の収集運搬業務を委託する。 また、温海地区衛生組織連合会の集団資源回収を支援し、古紙や瓶を別途回収し一般廃棄物の削減を図る。	398,515 (市全体)	ごみ処理施設見学会1回、啓発チラシ全戸配布2回を実施。 令和5年10月末の家庭ごみの収集量は対前年比で可燃が△7.0%、不燃が△4.0%、全体で△6.6%と減少しており、一人当たりのごみ排出量も減少している。 また、古紙を含めた資源物の比率は前年同期の21.40%に対し、21.04%と横ばいとなっている。	ごみの資源化に向けた意識の向上を目的として、ごみ処理施設見学会、ごみ分別講習会の開催、啓発チラシの配布を行い、資源化率の向上、一般廃棄物の削減を図る。	継続
	塵芥収集事業 (継続)						

【産業建設課】

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業 内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
14	中山間地農業の維持	市	農地が適切に利用されるように担い手等への集約化や今後の農業の将来像について地域で話し合いを行い、令和6年度末までに地域計画と一筆毎の耕作者を明確にした目標地図を作成する。	10,019 (市全体)	地域（集落毎）に①令和5年2月に実施したアンケート内容を反映した資料②山形県及び山形県農業会議と連携した「中山間地域における中山間課題解決検討チーム」によるゾーニング図(案)を配布し地域内での話し合いの実施を促している。	地域での話し合いの結果を11月10日まで提出することとしており、その結果に基づく目標地図の作成。	鶴岡市で定めたスケジュールに沿った地域計画の策定。
	地域計画策定推進事業（新規）						
15	農林水産資源のブランド化	市 事業実施 団体	在来作物である「焼畑あつみかぶ」について、焼畑あつみかぶブランド力向上対策協議会が取組む活動を支援し、更なるブランド化と生産振興、後継者育成を図る。 ・焼畑あつみかぶチャレンジ支援 ・焼畑地へのスギ葉供給 ・プロモーション活動への支援	984	①焼畑あつみかぶチャレンジ支援（栽培チャレンジサポート事業）の実施（対象:2個人 継続中） ②焼畑地へのスギ葉供給（スギ葉マッチング事業）の実施。（申込数:23個人・団体） ③焼畑あつみかぶ生育・管理に関する業務委託（環境センシング事業 継続中） ④ノベルティ（車両用マグネットシート）の作成 ⑤首都圏プロモーション活動への支援（江戸川区民まつりなど）	①焼畑あつみかぶチャレンジ支援事業の継続 ②焼畑あつみかぶ生育・管理に関する業務委託（環境センシング事業）の継続	焼畑あつみかぶのブランド化と生産振興、後継者育成を図るための更なる支援の継続。
	【地域まちづくり未来事業】 温海地域在来作物振興事業 ①焼畑あつみかぶの振興（継続）						
16	農林水産資源のブランド化	市 事業実施 団体	在来作物である「越沢三角そば」について、まやのやかた越沢三角そば生産組合が取組む活動を支援し、「越沢三角そば」の振興による交流人口の拡大を図る。 ・打ち手育成支援 ・首都圏等のプロモーション活動 ・品質確保に向けた活動	442	①首都圏等のプロモーション活動の実施（7月、東京） ②栽培講習会などの品質確保に向けた活動の実施（7月） ☆令和5年度農林水産祭において「内閣総理大臣賞」、令和5年度豊かなむらづくり全国表彰（東北ブロック）において「農林水産大臣賞」を受賞。	①そば打ち講習会の開催。 ②チラシやのぼり旗などの販促用資料、物品の作成。 ③新そばの時期に合わせた温海地域内でのプロモーションの実施。	6年度以降も継続して支援すべく団体と内容を協議中。
	【地域まちづくり未来事業】 温海地域在来作物振興事業 ②越沢三角そばの振興（継続）						
17	農林水産資源のブランド化	事業実施 団体	新たな道の駅を見据え、少量多品種の農産物等の生産振興を図るため、販売活動の推進と地産地消の拡大、後継者育成活動の充実に向け、昨年設立された産直活動組織「あつみ旬菜会」の活動を支援する。 ・畑らいふ支援活動 ・産直活動円滑化支援 ・販売活動活性化	500	①「温海旬菜会」に対し9月20日に補助金を概算払い済 ②畑らいふ支援事業は計画通りに（今年度11グループ）活動している。 ・販売活動活性化として4月に山菜イベントを開催。	①産直活動円滑化支援は農閑期の冬頃に研修視察を検討中。 ②販売活動活性化では、つるおか大産業まつりとあつみ農林水産まつりに販売可能な農産物を会員農家等から募集。	新たな道の駅を見据えた「あつみ旬菜会」の活動を継続して支援
	【地域まちづくり未来事業】 温海地域小ロット農産物生産振興事業（継続）						
18	中山間地農業の維持	事業実施 団体	中山間地域における営農活動の条件不利を補正するため集落協定に交付金を交付し中山間地の農業を維持する。現在、第5期（R2～R6）で13協定が活動しており本年度中に今後を見据えた集落戦略を策定する。	276,000 (市全体)	7月26日に第1回目の交付金支払い、各協定ごとに活動中。今年度中に策定すべき集落戦略は、6月28日に代表者説明会を開催、作業スケジュールの説明と資料の提示を依頼。現在、各協定からの提出資料に基づき集落戦略に係る地図データを更新中。	国、県より通知あり次第、第2回目以降の交付金を支払う。集落戦略は、庁舎で作成した地図等を基に各協定が話し合いを行い集落戦略を策定し庁舎へ提出。令和6年2月を目途に市全体として集落戦略（案）をまとめる。	中山間第5期最終年度となるため、次期対策の情報を共有し方向性等を各協定と検討。
	中山間地域等直接支払交付金事業（継続）						

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
19	中山間地農業の維持 鳥獣被害対策事業（継続）	市 事業実施 団体	電気柵等の追い払い用機材の購入費や狩猟免許取得に係る経費の一部補助を行う。また、鶴岡市鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の捕獲、追い払いを行い、有害鳥獣による農作物被害を防止する。	18,984 (市全体)	①農作物被害対策に努め、今年度要望案件は全て交付決定済み。 ・電気柵設置補助 4件 ・鳥獣被害対策補助 1件 ・各集落に追い払い花を配布 ②有害鳥獣の駆除活動の支援 ・狩猟免許取得補助2件 ・サル(56頭)、イノシシ(17頭)の駆除実績の確認	令和5年度の電気柵設置等の追加要望があれば適宜対応し、令和6年度予算枠の要望調査を通して、より多くの被害対策を講じられるよう意見を集約。	鶴岡市の方針に沿い、有害鳥獣被害対策を幅広く行えるよう支援を継続。
20	適正な森林経営と地域資源としての森林の利活用 森林経営管理事業（継続） ・路面排水設備等工事 ・林道改良工事	市	森林環境譲与税を活用し、雨水排水施設等の設置による林道災害予防と曲線部の改良による路網整備等を行う。これにより、適正な森林経営と循環システムの構築・地域資源としての森林の利活用を図る。	12,460 (市全体)	・林道改良工事(本所予算) 林道戸沢口線幅員拡幅設計	・林道改良工事(本所予算) 林道戸沢口線発注、完了 ・路面排水設備等工事(本所予算)、施工箇所選定(10月)	継続
21	森林整備の推進 森林整備支援事業（継続） ・森林整備地域活動支援事業補助金 ・森林再生促進事業補助金	事業実施 団体	森林の集約化施策や境界明確化・再造林・保育事業を支援し、森林整備の推進を図る。	6,886 (市全体)	・森林整備地域活動支援事業補助金 境界明確化 関川字入山 40ha 6月1日 1,800千円 交付決定済 ・森林再生促進事業補助金 下刈り25か所 47.92ha 5月19日 2,709千円 交付決定済	・森林整備地域活動支援事業補助金 事業期間 令和5年6月1日～令和6年2月9日 ・森林再生促進事業補助金 事業期間 令和5年5月24日～11月30日	引き続き支援する
22	海岸の松林景観の保全 森林病虫害等防除事業（継続）	市	松くい虫被害木の伐倒駆除と松くい虫被害から守るための防除(薬剤の葉面散布による防除)を行い、松林景観の維持を図る。	917	・松くい虫防除事業(葉面散布) 暮坪～鼠ヶ関の海岸線中心6箇所 5月～6月実施 330千円 ・森林病虫害被害木調査 五十川～鼠ヶ関の海岸線 見積依頼中	・森林病虫害被害木調査 五十川～鼠ヶ関の海岸線 11月上旬発注 ・松くい虫防除事業（伐倒駆除） 被害木 2月～3月予定	継続
23	森林学習・森林活動の推進 森林環境教育推進事業（継続）	市	小学生から一般市民、漁業者などが参加し、森林学習や森づくり活動の体験等を行い、森林に対する理解を深めると共に、森林資源の有効活用と後継者の育成を図る。 ・天魄山森林自然教室 ・鼠ヶ関小学校森林環境教室 ・山の活動体験事業 ・ねずがせき魚の森づくり活動	1,127	・天魄山森林自然教室 7月森の恵み学習、森の保全活動 8月焼畑あつみかぶ生産活動実施 ・鼠ヶ関小学校森林環境教室 6月自然教室 9月竹林整備体験、焼畑あつみかぶ栽培体験（焼畑、播種） 10月竹細工体験実施 ・山の活動体験 9月30日実施 ・ねずがせき魚の森づくり活動 7月1回目 10月2回目実施	・天魄山森林自然教室 11月サケ生産活動の学習 あつみかぶ収穫、漬込み体験 2月サケ稚魚の放流予定 ・鼠ヶ関小学校森林環境教育 11月焼畑あつみかぶ栽培体験（収穫、漬込み）予定	来年度以降も継続できるように学校等の関係機関と内容を検討する。

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業内 容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
24	森林整備の推進 林道念珠関線開設事業（継続）	市	山形県の代行業として、楨代と早田を連結する新たな基幹林道を開設する。 市は、事業の進捗に応じて用地取得及び支障木伐採等を行う。 (計画期間:H28～R7)	13,245	早田地区工事中 ・支障木伐倒搬出事業 完了 ・立木補償 完了 ・用地測量 業務委託中 林道工事の推進 7月3日 山形県に重要要望事項として市長より県知事に要望説明。	・用地買収 12月 ・所有権移転登記 12月 ・次年度事業説明 2月	全線開通に向け継続していく。
25	日沿道延伸を活かした鼠ヶ関周辺地域の活性化 【地域まちづくり未来事業】 温海地域水産物販売実証実験事業（新規）	事業実施 団体	令和9年開業予定の新道の駅においては地元産の鮮魚等を取り扱った事業展開が期待されており、実証実験事業を通して、消費者ニーズや規模感の把握を行う。	658	温海地域水産物販売実証実験事業として、道の駅あつみ「しゃりん」のバザールに「さがなあや」を設置し水産加工業者が取り組んでいる鮮魚等の実証販売を支援。	温海地域水産物販売実証実験事業補助金 事業期間:5月17日～10月16日まで 2回の実証実験が終了し、次年度以降の体制を検討中	今年度の結果を踏まえ、次年度以降も行う予定でやり方については検討中
26	地域資源を活用した農村集落の活性化 【地域まちづくり未来事業】 温海地域伝統的工芸品振興事業（継続）	事業実施 団体	国の伝統的工芸品に指定されている「羽越しな布」の後継者育成や原材料の確保、需要の拡大等に資する取組を支援し、保存・伝承を図る。	1,057	事業期間R5.6.1～R6.3.31 【後継者育成事業】 皮はぎ研修全3回、素材づくり研修全2回実施。 糸づくり研修会・長期研修会については年度末まで実施中。 【需要開拓事業】 (有)スタイルY2インターナショナルに業務委託し、現地視察、定期的なミーティングを実施中。	【後継者育成事業】 糸づくり研修会・長期研修会を継続的に実施。 【需要開拓事業】 需要開拓に向けて情報発信の方法、PR方法を検討・整理し定期的に講師とミーティングを実施。	【後継者育成事業】 継続予定 【需要開拓事業】 課題整理をしたうえで検討
27	観光振興 海水浴場事故防止・環境整備事業（継続）	事業実施 団体	マリパークねずがせき海水浴場の安全確保及び危険防止の対策を支援する。	865	マリパークねずがせきの実績 ・開設期間:7月15日～8月20日 ・入込客数:3,600名	事業完了	継続
28	観光振興 観光地美化整備事業（継続）	市	温海地域の観光施設の維持管理に努め、観光客や利用者の利便性の向上、安全の確保を図る。 ・念珠関跡地緑地 ・温海川河畔桜並木 ・念珠の松庭園 ・あつみ温泉足湯 ・温海嶽登山道 ・摩耶山登山道 他	4,483	今年度分の委託業務契約を締結し、仕様書に基づいて、受託者がそれぞれの業務を遂行中。	11月30日に4件の委託終了、他は3月31日までに業務完了予定。	鼠ヶ関弁天前公衆便所の清掃委託業務が市民福祉課より産業建設課へ所管替される。

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
29	自然・歴史・文化を活かした交流人口の拡大、関係人口の拡大 【地域まちづくり未来事業】 日本国登山イベント実施事業 (新規)	事業実施 団体	標高555mの日本国にちなんだ登山交流イベントを令和5年5月5日に村上市と連携開催し、日本国登山の知名度向上を図る取組を支援する。	555	登山交流イベント「日本国555フェスタ2023」を標高に因んだ、令和5年5月5日に開催。 県内外から登山愛好家など262名が参加。登山道への555記念植樹(山桜)や交流登山会、地元特産品の物販出展、参加者交流イベントを実施。	事業完了	
30	自然・歴史・文化を活かした交流人口の拡大、関係人口の拡大 【地域まちづくり未来事業】 あつみ体験旅行推進事業	事業実施 団体	SDGs教育旅行や体験型観光の受入を行うNPO法人の誘致活動等を支援し、交流人口の拡大と着地型観光の促進を図る。	2,450	団体への補助金交付決定後一部(全体の3/4)を交付済 9/15現在の受け入れ実績 ・教育旅行7校、約870名(宮城教育大学附属中学校など) ・個人団体受入数 約900名	・9/15以降、個人団体の一般受入は予約に応じ見込まれるが教育旅行の予約は入っていない。 ・来年度の教育旅行や企業研修の受入れ営業のため、10月に県内(山形市、米沢市など)及び仙台圏の旅行代理店(近畿日本ツーリスト、JTB、日本旅行)を訪問予定。	修学旅行がコロナ前に戻り教育旅行が大幅に減少。法人の事業継続を念頭に、新たな誘客も検討に加え、取組みの支援継続を図る。
31	自然・歴史・文化を活かした交流人口の拡大、関係人口の拡大 【地域まちづくり未来事業】 温海地域魅力創造発信事業	市 事業実施 団体	日沿道全線開通後も観光客に選ばれる観光地を目指し、温海地域の魅力が詰まった観光プログラムの造成、あつみ温泉街の魅力づくり及び観光情報発信力の強化を図る。事業実施にあたっては、地域おこし協力隊制度を活用する。	6,648	あつみ観光協会職員として、あつみ観光協会の情報発信や検索情報分析ツールを活用した分析方法の勉強会、モニターツアー、期間限定のスイーツ販売等の事業を行った。9月末をもって退任する旨本人より申し出があり、9月12日に報告会を開催した。9月30日をもって退任。	業務委託先のあつみ観光協会では、引き続き協力隊の配置を希望しているが、退任に繋がった内容の洗い出し・分析・改善点の検討を行う。その内容を踏まえ、地域おこし協力隊の再配置や他の人材支援方法も含めた検討を行う。	令和6年4月の再配置
32	道路の維持管理及び生活環境の向上 交通安全施設整備事業(継続)	市	交通安全施設を整備し、通行車両及び歩行者の安全を確保する。 ・木野俣学校通線【木野俣】(ガードパイプ更新) ・鼠ヶ関駅裏通線【鼠ヶ関】(ガードパイプ更新)	22,000 (市全体)	・木野俣学校通線…工事完成 ・鼠ヶ関駅裏通線 …県から河川工作物許可が下りる	・鼠ヶ関駅裏通線 …11月上旬ごろに発注予定	なし
33	道路の維持管理及び生活環境の向上 道路新設改良事業(継続)	市	市道の維持修繕により、通行車両及び歩行者の安全を確保する。 ・堂ノ前線【越沢】(雪崩防止対策工) ・湯温海排水路【湯温海】(県施工砂防ダムの下部流路工) ・奥田線【鼠ヶ関】(住宅地の冠水対策に係る調査設計業務) ・小名部小国線【小国】(舗装打換工事)	186,100 (市全体)	・堂ノ前線…工事中【本所】 ・湯温海排水路 …設計見直し中【本所】 ・奥田線…業務委託中【本所】 ・小名部小国線…工事中		・堂ノ前線 R6 落下防止柵設置 R7 コンクリート舗装

NO	事業目的 事業名	事業 主体	事業内容	事業費	令和5年度進捗状況 (10月31日現在)	令和5年度今後の予定	令和6年度以降 の計画
34	橋梁の改良等による交通環境の向上 橋梁新設改良事業(交付金) (継続)	市	橋梁の改良等により、通行車両及び歩行者の安全を確保する。 ・沢山木揚場線【大岩川】 岩川橋(上部工)架設工事	152,304	工事中		R6 供用開始 現在の橋撤去
35	日沿道延伸を活かした鼠ヶ関周辺地域の活性化 道の駅あつみ移転整備事業(継続)	市 事業実施 団体	令和9年開業予定の新道の駅の運営事業者選定手続きを進める。また、事業進捗に併せ、移転後における現道の駅の跡地活用等の検討を行う。なお、「道の駅通信」を定期的に発行し、本事業に関する情報提供に努める。	44,175 (市全体)	<ul style="list-style-type: none"> 総合評価一般競争入札により運営事業者公募に係る入札公告中 入札参加希望者と8月に2回目の個別対話を実施。 入札参加表明書の受付を9月1日に締切った。 入札及び提案書の提出期限(10/27) 	<ul style="list-style-type: none"> 造成地の粗造成工事発注(10月以降、開発公社、工事期間～R6年度) 第4回事業者選定委員会(11/20) 第5回事業者選定委員会(12/18) ※事業者の決定 R6.3議会に事業者決定に係る本契約締結、施設設置管理条例の制定、指定管理者の指定の議決案件を上程。 	<ul style="list-style-type: none"> 粗造成工事 道の駅実施設計(民間発注) 事業者モニタリング
36	公園施設整備によるクオリティアップと安全性の向上 温海公園整備事業(継続)	市	指定管理者制度への移行を見据え、あつみ温泉の拠点施設である温海公園「ばら園」の魅力向上のため、施設の改修を進める。 ・温海公園整備工事 (計画期間：R5～R8)	51,600	9月13日 工事発注のための実施設計に対して地元から意見書が提出され、その意見書に対して説明を行った。 10月 計画変更について協議し、全体スケジュールの再検討をすることになった。	全体スケジュールを精査中	R5～R8 設計修正 遊具改修 トイレ改修及びスロープ設置 ばら園改修、ステージ解体